

記入例 I - B C

免許申請書

- ① 安全衛生技術センターの行う免許試験の学科試験を受験し、「免許試験結果通知書」を交付された方
- ② 無試験で免許を受ける資格のある方

（申請書裏面については15ページ参照。）

① □と記入して下さい。

申請者氏名欄には戸籍上の氏名を記入して下さい

記載内容等について照会する際に必要ですので、昼間電話で連絡の取れる電話番号・携帯電話等を記入して下さい。また、会社の場合は部署名・内線番号を記入して下さい。

③④ カタカナで左からつめて書いて下さい。

⑤ 枝番号まで正確に記入して下さい。

⑥ 左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。年月日は、それぞれ枠が二つずつ並んでいます。1桁の数字は左側の枠を空欄にし、右側の□枠内に記入します。

⑦-1 旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は2を、希望しない場合は0を記入して下さい。

⑦-2 併記を希望する氏名等を記入して下さい。

⑧ 申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

⑨の方は、「学科試験合格、実技教習修了」と、⑩の方は、無試験で免許を受け取ることが出来る資格を具体的に記入して下さい。

労働安全衛生法に基づく他の免許を持っている場合には、今回申請する免許証と統合のうえ新しい免許証が交付されますので、必ず次のいずれかに記入して下さい。

・カードタイプ（ラミネートタイプを含む）の免許証の場合、別紙の所持免許申告欄（P16）は不要です。

⑬に免許証番号を記入

・二つ折りタイプの免許証の場合
⑭に□と記入し、免許の種類に○を付け、別紙の所持免許申告欄に必要事項を記入して下さい（16ページ参照）。

様式第12号（第66条の3、第67条関係）（表面）
（免許・免許証再交付）申請書
（免許証書替・免許更新）

写真欄（貼付）
写真は、申請前6か月以上三分身、正面とし、写真の裏面に氏名を記入し、写真欄の裏に貼る。

申請書裏面のコード表を見て記入して下さい。

写真は次のものを1枚貼って下さい。
・寸法は横24mm×縦30mm（運転免許証サイズ）
・上三分身（胸から上）、正面、着衣、脱帽、無背景
・申請前6か月以内に撮影したもの
・鮮明で変色の恐れのないもの
※また、写真の裏面に必ず氏名を記入して下さい。
なお、次のような写真は撮り直しをお願いする場合があります。
・指定の寸法や規格を満たしていないもの
・サングラスやヘアバンド等により顔の一部が隠れているもの
・デジタル写真の品質に乱れがあるもの（画像処理がなされているものや不鮮明なもの）
・変色や傷があるもの
・写真専用紙以外の用紙に印刷したもの
詳しくは、P28を参照して下さい。

住所地以外（勤務先など）に免許証の送付を希望される方は、当該送付希望先の住所、会社名、電話番号を記入して下さい。住所地への送付を希望される方は、この欄に記入する必要はありません。

送付先の記入例
（会社の場合）
〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都千代田区〇〇1-1-1
〇〇（株）安全衛生課 気付
（実家の場合）
〒〇〇〇-〇〇〇〇
東京都文京区〇〇1-1-1 〇〇様方

なお、受取人の名前は、必ず免許申請者の氏名が印字されます。免許申請者以外の方が受取人になることはできません。

⑬ 免許試験の学科試験に合格した後、当該学科試験が行われた日から起算して1年以上に実技教習を修了した方は、実技教習の修了年月日を記入して下さい。
実技教習を修了後、1年以内に免許試験の学科試験に合格し、「免許試験結果通知書」を交付された方は、学科試験を受けた年月日を記入して下さい。
⑭の方はその資格を取得した年月日を記入して下さい。
左端の□枠内に、該当する元号の番号を記入します。以下の年月日の記入要領は⑥と同じです。
記入しないで下さい。

申請先 申請者の住所地を管轄する都道府県労働局の健康安全主務課（P26～P27参照）

（受付印）

千葉 労働局長殿
令和2年4月1日

○申請書類記入等チェックリスト

	チェック欄	
①	<input type="checkbox"/>	記入漏れはありませんか？
②	<input type="checkbox"/>	免許証用写真の裏面に氏名を記入し、申請書ごとに貼付しましたか？
③	<input type="checkbox"/>	各申請書の裏面に収入印紙 1,500 円分を貼付しましたか？（消印をしないで下さい。）（15 ページ参照）

試験免除

各申請書に必要な事項を全て記載し、貼付書類が揃ったら、記入例に添ってもう一度確認し、このページのチェックリストにより再点検をして下さい。

○添付書類チェックリスト

○必ず添付するもの			
	チェック欄	添付書類	備考
①	<input type="checkbox"/>	専用の免許証送付用（「返信用」と書かれた）封筒	この申請書類一式に同封されている茶色の窓空き封筒です。住所等は記載しないで下さい。（免許証発行時に申請書に記載された希望先のご住所と免許取得者氏名を印字いたします。） なお、専用の窓空き封筒をお持ちでない場合は任意の封筒でも使用できます。ただし、その場合は氏名、住所を記載して下さい。
②	<input type="checkbox"/>	免許証送付用切手404円分（※）	①の免許証送付用封筒に貼付して下さい。（※）令和元年10月1日現在の郵送料と簡易書留料金です。
③	<input type="checkbox"/>	本人確認証明書等（17 ページ参照）	「申請者氏名」、「生年月日」及び「住所」の欄に記入した事実を証する書面（本人確認証明書）を添付して下さい。 ※旧姓を使用した氏名又は通称の併記を希望する場合は、併記を希望する氏名又は通称が記載されているものを提出して下さい。 なお、18 ページ(9)口の「現在所持している他の労働安全衛生法関係免許証」のうち新様式のもを添付した場合（氏名、住所等記載事項に変更がない場合に限る）は本人確認証明書の添付は不要です。
○該当する場合に添付するもの			必要となる場合
	チェック欄	添付書類	
④	<input type="checkbox"/>	免許試験結果通知書	◎免許試験の学科試験に合格した後、当該学科試験が行われた日から起算して、1年以内に実技教習を修了した方
⑤	<input type="checkbox"/>	実技教習修了証	◎実技教習を修了後、1年以内に免許試験の学科試験に合格し、「免許試験結果通知書」を交付された方
⑥	<input type="checkbox"/>	免許を受ける資格を有することを証明する書類	◎無試験で免許を受ける資格がある場合 ※添付する書類は、原本又は最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局で原本確認証明を受けた写しとなります。
⑦	<input type="checkbox"/>	労働安全衛生法関係の免許証 ※現在所持している労働安全衛生法関係の免許証を全て提出してください。今回申請する免許証と統合した上で新しい免許証を交付します。 提出された免許証は、新しい免許証発行後、ご本人に返却されず、処分されます。	◎労働安全衛生法関係の免許証を持っている場合 ※免許証を紛失している場合は再交付の手続きも必要です（7～8ページ参照）。 新規免許申請書とあわせ、免許証再交付申請書の提出先（1ページ参照）に提出して下さい。 ※氏名を変更した場合は、書替の手続きも必要です（11～12ページ参照）。 新規免許申請書と合わせ、免許証書替申請書の提出先（1ページ参照）に提出して下さい。 ※新免許証が発行されるまでの期間、又は発行後手元に残すことを希望される方は、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局で原本確認の証明を受けた免許証の写しを取得し、申請時に添付して下さい。原本確認証明の発行手続については、最寄りの労働基準監督署又は都道府県労働局にお問い合わせ下さい。詳しくは18ページを参照して下さい。
⑧	<input type="checkbox"/>	所持免許申告欄（16ページ参照）	◎旧様式（二つ折りタイプ）の労働安全衛生法関係の免許証を所持している場合。 （申請書の項目番号㉔に1を記入した上で、所持免許申告欄の記入・添付が必要）。